

ハートフル大賞 ペットボトルキャップのゆくえ

令和6年度後期生徒会

ハートフル結果報告

	参加率	ペットボトルキャップ	プルタブ
1-1	100%	3175	780
1-2	76%	1373	7544
1-3	100%	1901	130
2-1	78%	3886	1412
2-2	60%	1338	39
2-3	17%	1055	62
3-1	97%	3278	6219
3-2	100%	2642	1217

< 合計 (11月実施) >

ペットボトルキャップ = 19125個
プルタブ = 17403個

< 1年間で集まった個数 >

ペットボトルキャップ = 48094個
プルタブ = 32029個

ワクチン = 60個

生徒会で集めたペットボトルキャップは、これまではたつの市の社会福祉協議会に手渡して終わりでした。集めた数だけに注目して、私達が集めたキャップがどう使われているかという具体的な事まで考える事はしてきませんでした。今年の生徒会執行部は、そこにも注目したいと考えました。

認定NPO法人
JCV 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
Japan Committee, Vaccines for the World's Children

サイト内検索 🔍 お問い合わせ 寄付をする

私たちの活動 支援活動への参加方法 法人・団体・学校関係の方へ ニュース・活動報告

「JCV30周年」特設ページはこちら

クリスマス募金
～あなたの楽しみが大きな力に～

クリスマスにワクチンを贈ろう 📺
～ワンコインでできるクリスマスプレゼント～

今、この瞬間にも
助けを必要とする
子ども達があります。

ワクチンを贈る



調べていく中で、SDG'Sの取組としてだけでなく、キャップの回収の団体によって支援活動が様々であることを知りました。回収業者によって団体に寄付するキロ単価が違うことには驚きでした。

今年は沢山の生徒が協力してくれた皆さんの気持ちを、形として分かるように寄付したいことを先生方に伝え、協力をお願いしました。揖保川中学校生徒会として、今年の活動は「世界の子ども達へワクチンを届ける」を目的とする事を決めました。



JCV (Japan Committee, Vaccines for the World's Children) と呼ばれる団体があります。予防可能な感染症で命を落とす子どもたちが1日4000人いると言われていますが、そういう子どもたちにワクチンを届けて、子どもの未来を生み出す活動を行っているのです。団体の活動に協賛している回収業者が兵庫県内にいくつかある事を知りました。近くの姫路にもありますが、少しでもたくさんの金額にしたいと考えて、業者の中でキロの寄付額が多く、さらに証明書を発行してくれる、神戸の大栄環境(株)に持ち込みたい事を教頭先生に依頼しました。

大栄環境 株式会社 事業本部 環境課

👉 ウェブサイト

兵庫県神戸市東灘区向洋町東2-2-4

Tel : 078-855-8747

👉 Google Map

持込か送料送り主負担
で郵送

15円

なし
👉 回収実績

寄付の様子



たつの市立揖保川中学校 生徒会 様

118.7kg(約57,000個分)のペットボトルキャップを集められました。
ワクチンで換算すると・・・**約91.3人分**に相当します！
ありがとうございます。

証明書



JCVとは？「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」の略称で、開発途上国の子どもたちにワクチンを贈り、子どもたちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体です。普段捨ててしまうキャップでも、1.3キロ(約620個)でポリオワクチン1人分相当になります。



SDGsの活動例

◆書き損じハガキ回収

85円はがき10枚→子ども約40人分のポリオワクチン等

◆チャイルド・スポンサーシップに参加する

→道路の整備、学校の建設、安全な水の確保

◆家にある、もう読まなくなった書籍やDVD、
CDを売る

→販売したお金を寄付へ回す

◆フェアトレード商品を買う

→立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の
生活改善と自立をめざす

◆ランドセル・文房具の寄付

ランドセル等の不要物 1箱 → 2人分のワクチン

皆さんがハートフル大賞に参加してくれた
おかげで、約91人分のワクチンに相当することが
できました。ご協力ありがとうございました！
1人ひとりが意識して生徒会活動に積極的に参加
してくれたからこそその結果です。
本当にありがとうございました！
今後の生徒会活動にもご協力よろしくお願ひし
ます。